

## 事業目的

- 高速道路におけるレベル4自動運転トラックを活用した貨物運送について、輸送効率を向上させるための**1対多の遠隔監視等の実証経費**や2026年度以降の**早期の社会実装に向けた初年度の運行経費**の一部を支援する。

## 事業概要

- 自動運転トラックを活用した貨物輸送の早期実装に向けた取組について、トラック事業者等が負担する経費の一部を支援。

### ＜対象事業のイメージ＞

- 物流拠点間の幹線道路における自動運転トラック（セミトレーラ、ダブル連結トラック等を含む）によるピストン輸送
- 自動運転トラックが鉄道・港湾・空港等に取り入れる際の混在交通（地上作業員など）への対応や自動荷役機器等との連携
- 自動運転トラックの活用にあずする物流拠点の整備・最適化 等

### ＜補助対象経費＞

- 自動運転車両の導入経費：車両購入費・部品費・架装費 等
- 物流拠点整備・改修費用：駐車スペース、トラックバースの造成・舗装 等
- 物流システム構築・改修費：1対多運行、混在交通、自動荷役機器等との連携に対応した運行システム等の構築・改修経費 等
- **早期の社会実装に向けた初年度の運行経費**

### ＜対象事業者＞

- トラック事業者、自動運転関連事業者 等

### ＜補助率等＞

- 補助率1/2以内

